



おおせどつうしん

大世渡通信 第76号

(2025年11月)

〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6 Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006

■■■この大世渡通信は私たちとご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一通信です■■■

◆直接会って話をすることで◆

こんにちは。中国地方の屋内外サインを自社一貫制作体制で承っております、広島市南区、(株)日本彫刻工芸、代表の大世渡(おおせど)です。大世渡通信第76号をお送りいたします。

さて、9月の決算に合わせて、今年も年1回の協力業者さんを集めてのバーベキューを大世渡商会の敷地で行いました。我々と協力業者さん、総勢50名ほどで楽しい時間を過ごしていたのですが、実はそこでこんなことがありました。

普段、現場で重たいものを吊り上げるときにご協力いただいている協力業者さん、いつもはその会社の副社長さんとドライバーさんがバーベキューに来てくださっていたのですが、今回はその副社長の娘さん(30代)も来てくださいました。

娘さんに私もご挨拶をさせていただき、お話をしたあと、また離れた場所で私は別の協力業者さんと話していたのですが、一緒に参加している妻が私のところに来て、聞いてきました。「あの副社長の娘さんと話した?」と、私が「うん、話したよ」と答えると、どうやら妻もその娘さんといろんな話をして意気投合したらしく、うちが蒲刈でレモンを作っていることを話したところ、娘さんも農業に興味があると。また、妻が自分たちの「たちまちレモン」はまだ知名度が低くて、なかなか大変ですと話したところ、なんと、新聞記者の方を紹介してくださることになったのです。

実は、娘さんがもともと中国新聞の記者で、私たちが蒲刈で無農薬農業をし、また、お店もやっていておもしろそ.udと、中国新聞の元同僚の記者さんを紹介してくださることになったのです。

数週間後、本当に取材をしに来てくれることになり、私たちのレモン畠がある蒲刈島に、その娘さんと娘さん家族、それから中国新聞の記者の方が来てくださいり、現地で取材を受け、11月末に中国新聞の呉面に掲載していただけたことになりました。

ご縁と言いますか、運が良かったと言いますか、これもまた、直接会って話したからこそ、できた繋がりです。これからも、会って話すことを大事にしていこうと改めて思った出来事でした。

◆編集後記◆

先日、自宅用に初めて、お掃除ロボットのルンバを購入しました。昔、知り合いの家で見たときは、「まだまだじやのう」と思い、今回、購入にあたっても半信半疑でした。ただ、昔と比べて大きな進化をしているのか、すごくいい感じに動いてくれます。それも、学習をしているようで、掃除するルートを変更しながら、より短い時間で効率良く掃除ができるように動いてくれていて、最近、そんなルンバに対して、ちょっと愛着が湧いてきている自分がいます。

■大世渡通信はいらないよという方は、大変お手数ですが 082-250-8883 までご連絡いただければと思います■

【発行者プロフィール】

■名前:大世渡 英和(おおせど ひでかず) ■生年月日:1979年1月18日
 ■血液型:O型 ■出身地:広島県呉市 ■趣味:料理(食べ飲み歩きも好きです)、音楽(レコードを聴きます)、キャンプ、スノーボード ■家族構成:好奇心旺盛な私、高校時代から交際していた妻、誰に似たか秀才の息子(16歳)、天真爛漫な娘(13歳)

【発行元】(株)日本彫刻工芸 本社工場 〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6

Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006 Email:h-ohsedo@niccho.main.jp

農家直営アンテナショップ
grab luck(グラブルック)のインスタはこちら！



@GRAB_LUCK